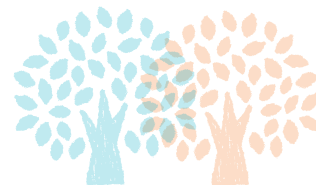


# 輝< 京林大卒業生



京都府立林業大学校

## はじめに



京都府立林業大学校は、平成24年4月に西日本初の林業専門学校として京丹波町の地に開校し、「自然を尊敬できる人間を育てたい」という教育理念のもと、林業を担っていく方々を育成しています。

本校では、①実践的な技術・知識を身に付けて第一線で活躍できる人材、②森林保全活動から野生鳥獣害対策まで、幅広い地域活動に対応できる公共人材、③林業事業者の経営力の向上を支える人材の育成に取り組んでまいりました。

現在までに164名（第1～10期生）が卒業しており、森林組合や林業事業者、木材加工会社等、京都府内をはじめ、全国の森林、林業、木材産業等の現場の最前線で活躍されています。

このパンフレットは、林業大学校を卒業後に全国の現場で活躍している「輝く京林大卒業生」を紹介することで、林業への就業のイメージを膨らませて頂くことを目的に作成しました。

みなさんも、林業を一生の職業とするために、林業大学校で森林・林業に関する実践的な知識と技術を学び、林業技術者として全国の京林大卒業生とともに働きませんか。



## ●現在の業務内容と感想

- 人家周辺の危険木の伐採と新規作業員の研修指導員に従事。
- 制約の多い環境であり、安全に、かつ効率的に作業するための様々な工夫を考えることが楽しい。
- 特殊伐採は費用が高額になることが多いため、できるだけ負担が少ない方法の提案と依頼主の仕上がりイメージに近くなるような作業を心がけている。



## 在校生へのメッセージ

- 学校生活でできたつながりを大事にすること。
- 自分にとって有用な情報は自分で収集すること。
- アンテナを広く高くはって、多方面に興味を持つこと。

たか さき のり と  
**高崎 則兔** さん  
京都府京丹波町在住/京都府出身

平成25年度卒業(第1期生) 林業専攻  
就業先：森林組合

## ●就業の動機 または 将来の希望

- 京林大の入学前に木造建築を専攻していて、木材に興味を持ち、木材になるまでの色々な作業もしてみたいと思ったことが動機である。
- いずれは自分の手でマイホームを建ててみたい。



## 在校生へのメッセージ

・毎日、元気に働けることが一番大事である。

## ●現在の業務内容と感想

- ・京都市内の広大な森林を作業班6名（うち3名が林大卒業生）で整備している。
- ・就業して9年目になり、現場では楽しいことも辛いこともあるが、外で体を使う仕事が好きで続けている。
- ・新しい機械が導入されて作業が楽になる場に居合わせていることが楽しい。

たて いし れい  
**立石 礼** さん  
京都市在住/大阪府出身

平成25年度卒業（第1期生） 林業専攻  
就業先：森林組合

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・小学生の頃、母の田舎での楽しかった記憶が原点で、中学時代に野球で体力がついたこともあり、外で体を使う仕事をやりたいと思ったことが動機である。
- ・家族の勧めもあって、30代で京林大に入学し、知識と技能を身につけて現場作業の道に転進した。

## ●現在の業務内容と感想

- ・架線集材による素材生産に従事。
- ・主な業務は架線の設置・撤去、伐採及び集材時の玉掛け(先山)作業。
- ・今の会社は同僚との関係も含め自分に合っている。近隣で架線集材を行っている事業体は少なく、集材機と先山の呼吸を合わせる必要のある作業は面白い。また、人になく知識を得るという点でもやりがいがある。

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・父親が林業に従事しており、その影響を受けていると思う。
- ・父親と一緒に仕事をすることも考えたが、架線作業に興味があったので今の会社に就職した。
- ・架線集材技術をより高めていきたい。

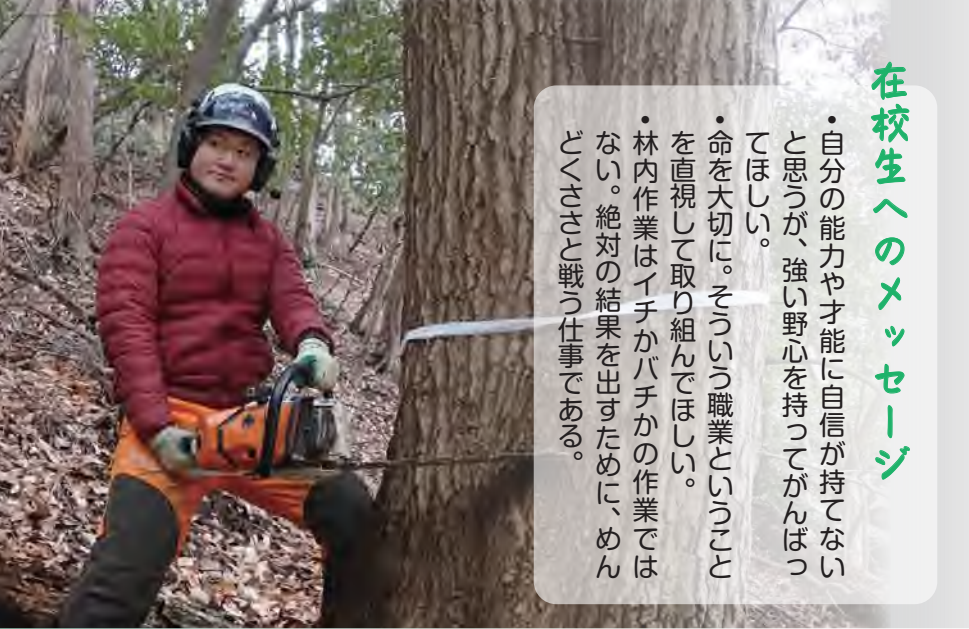


## 在校生へのメッセージ

- ・就職直後から林大生に架線集材作業を指導してきた。学生に教えるのは面白く、自分の気づきにもなる。
- ・実習では他の学生の作業を見学する時間が多いが、「自分が指導したら」と考えることで気づくこともあると思う。

ふじ なか りょう し  
**藤中 竜司** さん  
京都市在住/京都府出身

平成25年度卒業(第1期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体



## 在校生へのメッセージ

- ・自分の能力や才能に自信が持てないと思うが、強い野心を持ってがんばってほしい。
- ・命を大切に。そういう職業ということを直視して取り組んでほしい。
- ・林内作業はイチかバチかの作業ではない。絶対の結果を出すために、めんどくささと戦う仕事である。

## ●現在の業務内容と感想

- ・寺社仏閣の危険木伐採などの特殊伐採を主体とした林業事業体を経営している。
- ・近年、台風災害も多いことから仕事の依頼も多い。
- ・伐採技術が高度な現場が多いため、従業員のスキルアップを図っていききたい。

ふる はら たく や  
**古原 拓也**

さん

平成25年度卒業(第1期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体(自営)

京都市在住/京都府出身

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・もともと家業や経営に関わる仕事をしたいと思い京林大に入学した。
- ・現在は特殊伐採を主体に行っているが、将来的には3Dスキャナーを活用した林内測量なども行い、森林経営や原木運送業などを含めた林業をやっていききたい。

## ●現在の業務内容と感想

- ・府有林の管理委託業務（間伐・作業道等の施業の設計）
- ・事業地は多く広いが、調査に行くたびにどんな事業地かわかるようになっていくのは達成感があり、施業後の森林がどうなっていくのが楽しみにしている。



在校生へのメッセージ

・「日の中で仕事をやるのは楽しかったです。」

なが お こう し  
**永尾 光司** さん  
京都市在住/京都府出身

平成26年度卒業（第2期生） 森林公共  
就業先：森林組合連合会 人材専攻

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・子どもの頃から自然の多い場所で育ったことから、森林の中での仕事も良いと思い、林業に進路を変更。
- ・今までの経験を活かして木材を使った事業をやってみたい。



## 在校生へのメッセージ

- ・事業体に足を運んで学ぶことは、就職してからではできないので、今のうちにしっかり学ぶこと。
- ・京林大で教わった講師や関係者との人間関係は、社会に出て迷った時の助けになるので大切にすること。

## ●現在の業務内容と感想

- ・曾祖父の代より続く索道を使った素材生産と製材所を一家で経営している。
- ・現場で山と木に接する仕事と、経営事務の両方できることが楽しい。
- ・現場は成果が目に見えるので、やり甲斐がある。

ほど うち たか のり  
**程内 孝典** さん  
愛媛県鬼北町在住/愛媛県出身

平成26年度卒業(第2期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体(自営)

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・中学時代に家業を意識したが、高校時代には自分の将来がまだ描けず、両親の勧めで京林大に進学した。
- ・京林大2年生でキャップストーン研修を経験し、林業をやろうと決めた。
- ・ICT技術を取り入れて、安全で働きやすい林業に変えていきたい。



## ●現在の業務内容と感想

- ・北山磨丸太の生産・加工・販売やスギ・ヒノキの間伐を実施しており、現場管理やリクルート、新人教育を担当している。
- ・北山磨丸太は、苗木づくりのために採取する穂の選定や丸太を和室に据えた際に最も美しく見える面の見極め等、商品価値を決める重要な場面が多くある。業務を通じて、日々学ばせてもらっていると感じる。



在校生へのメッセージ

・興味を持ったことにはどんどん挑戦してほしい。

よね しま たか お  
**米嶋 貴生** さん  
京都市在住/京都府出身

平成27年度卒業(第3期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・実家が古くからの山林家で、京都の伝統産業である北山磨丸太を作り続けてきており、伝統を後世に残したいと考え、家業を継ぐことにした。
- ・茶道を習い、茶室などの数寄屋建築を見て、銘木の使われ方を勉強中。北山磨丸太の新たな可能性を開拓し、世界に通じるものにしたい。



## 在校生へのメッセージ

「わくわくする方を選んで下さい」  
進路決めなど、検討を重ねても迷う時は最終的にわくわくする方を選んでほしい。そうすれば、仕事でつまずいて悩んだ時に、別の理由で仕事を選んだ場合よりも納得して仕事を続けられるはず。

## ●現在の業務内容と感想

- ・伐採、架線集材、造材業務に従事。特にグラップル操作を任されることが多い。
- ・質の良い、末口径50cm以上の大径木を伐採することが多く、やりがいがある。

なか つ ゆう ま  
**中津 裕馬** さん  
京都市在住/兵庫県出身

平成28年度卒業(第4期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・高校では林業を専攻。専門性を活かすため、林業の道に進むことを決意。
- ・現在の職場は、林業大学の先生から紹介されて知り、就業体験研修中に若社長から雇用したいとの声かけもあり、就業を決めた。
- ・伐倒や重機の操作で誰よりも高い技術を持ちたい。
- ・木の伐採を通して、花粉症を撲滅する道筋を探りたい。

## ●現在の業務内容と感想

- ・造材作業、素材生産・販売、治山事業や土木事業の工事施工管理に従事。
- ・現場作業は気候や地形など作業条件が異なり、様々な判断力が求められるが、上手くいった時には達成感ややりがいを感じる。
- ・危険な場所での作業や体力的にきついこともあるが、自然の中で仕事ができるのは何よりの喜びである。

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・小学生の頃から父と一緒に山に入ることが多くあり、自然と山に興味を持つようになった。
- ・山全体を見極める力を持ち、林業大学校で学んだ知識や技術を生かし、地元北海道で自然豊かな森づくりをやっていきたい。



わた なべ  
**渡邊**

北海道壮瞥町在住/北海道出身

こう  
**剛** さん

平成28年度卒業(第4期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体

## 在校生へのメッセージ

- ・いざ現場ではいろんなことがあり、勉強不足だったと実感している。
- ・実習や研修での失敗を恐れずにたくさん知識や技術を吸収し、挑戦してほしい。
- ・合い言葉は「ご安全に！」頑張りましょう。



こ しま ひろし  
**小島 広** さん  
京都府宮津市在住/神奈川県出身

平成29年度卒業(第5期生) 森林公共人材専攻  
就業先: 京都府立の公園を管理しているNPO法人

## 在校生へのメッセージ

・現在、地球規模においては、温暖化やエネルギー等の多くの問題があります。こういった世界の状況についても関心を持ちながら、日本の美しい自然や多種多様な生態系をもつ森林を守り、地域の未来を担っていただく。皆さんの今後の活躍に大いに期待しています。

## ●現在の業務内容と感想

- ・公園の管理運営を担うとともに、環境教育プログラムの実施や各種イベントの企画・運営等を行っている。
- ・宮津湾を望む高台にある風光明媚な森林公園で、多種多様な動植物に囲まれながら伐倒や草刈等を行い、充実した毎日を送っている。

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・以前は航空自衛隊に所属し、航空機から日本の素晴らしい自然・森林や四季の美しい移ろいを観て、定年後は日本の森林や環境を守る仕事に就きたいと考え、京林大に入学した。
- ・これからも若い人や子どもたちとともに森林の中で楽しみながら学んでいきたい。



## ●現在の業務内容と感想

- ・製材所での製材作業に従事
- ・主な業務は製品移動と機械メンテナンスだが、時に原木の製材機への投入や製品のトラックへの積み込みも行う。
- ・原木から下地材を生産するという基本的に日々同じ作業ではあるが、製材所の仕事は結構肌に合っていると思う。



## 在校生へのメッセージ

- ・林大の授業で様々なところに見学に行けたことは就職する上でとても参考になった。
- ・今になって思うと学生生活は色々な経験ができる絶好の機会なので、皆も楽しんでほしい。

なり おか りょう  
**成岡 亮** さん  
京都府京丹波町在住/京都府出身

平成29年度卒業(第5期生) 林業専攻  
就業先：木材加工会社

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・森林組合への就職を考えていたが、実習や講義を通じて伐木作業中の怪我の危険性を知り、製材工場への就職を決めた。
- ・週休2日と一定の給与水準も動機の一つ。
- ・実家から通勤できる今の職場に満足。



## 在校生へのメッセージ

「頑張って林業を続けて下さい。」  
林業大学校は、将来林業の仕事をする  
上で、資格も取れて、林業に関係する  
基礎をまんべんなく学べる良い学校だ  
と思う。学んだことを活かし、林業を  
続けてほしい。

## ●現在の業務内容と感想

- ・伐採、架線集材、造材業務に従事。特にトラックや林内作業車による運材を任されることが多い。木材市場の中でも大径木を運んでいる。
- ・大径材の伐倒は、一步間違えれば危険と感じるほどの迫力があり、安全に伐倒し終える度に達成感がある。

なか はた ひかり  
**仲畑 光** さん

平成30年度卒業(第6期生) 林業専攻  
就業先：林業事業体

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・実家が素材生産業を営んでいたことが、林業の道に進むきっかけとなった。
- ・現在の職場は、京北地域で優良木を取り扱う素材生産業者の中でも特に良い木を取り扱っている印象を受け、就業を決めた。
- ・技術者が減りつつある架線集材の技術を身につけ、技術を継承しなければと考えている。
- ・若者が林業を続けられるよう、危険も伴う林業の仕事の価値がもっと世間に認められて、働き手に還元される仕組みが出来てほしい。

## ●現在の業務内容と感想

- ・治山ダムの設計、監督業務。
- ・森林整備事業の計画。
- ・治山ダムの工事管理は経験したことがなかったが、製図や写真編集する様々な種類のソフトを活用するため新しく学ぶことが多い。



## 在校生へのメッセージ

- ・山を守っていききたいという「志」をもって入学された同期の人たちは、今でも自慢できる仲間。
- ・チェーンソーを使い、機械に乗って山を整備できるというのは立派なことだと尊敬している。自分ができぬことに自信をもって、その分野を少しずつ増やしていくってほしい。

なか うら ゆ か り

**中浦 由香里**さん

京都府舞鶴市在住/香川県出身

令和3年度卒業(第9期生) 林業専攻  
就業先：公務員

## ●就業の動機 または 将来の希望

- ・多くの日本の山は放置されることが多いということを社会人になってから知った。このため、私でも何かできることがあるのではないかという思いから林業に興味を持った。
- ・林業は低賃金と言われるが、きちんと経済性がある業界になるよう、これからの林業業界を盛り上げていければと思う。

# 京林大Access



JR京都駅からJR和知駅まで 90分  
JR和知駅から徒歩で 3分

## ●ホームページのご案内●

<http://www.pref.kyoto.jp/kyorindai/>

京都府立林業大学校ホームページ  
学校の紹介、入試情報(学生募集要項、入学願書様式)などをお知らせしています。

## ●京都府立林業大学校公式 Facebook のご案内●

<https://www.facebook.com/kyotorindai/>

学校行事をはじめ、日々の実習や授業の様子を発信しています。



## 京都府立林業大学校

Kyoto Prefectural College of Forestry  
SINCE 2012

〒629-1121

京都府船井郡京丹波町本庄土屋1

☎0771-84-2401